

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	686	配信日	2026/5/14	ジャンル	商品知識
テーマ	世界三大希少石、アレキサンドライトとは？				

本日はチラシでも掲載されている世界三大希少石の1種アレキサンドライトについて、実際にチラシを見て来店されたお客様に対して商品知識の披露、権威付けを行うことができるよう特徴となぜ販売金額・買取相場が高額なのか(希少性)を解説していきます。

1. アレキサンドライトの際立つ特徴

・劇的な変色効果（アレキサンドライト効果）

太陽光や蛍光灯の下では深い緑色（エメラルドのような色）に見えますが、白熱灯やろうそくの光の下では鮮やかな赤色や赤紫色（ルビーのような色）に変化します。これは結晶に含まれる微量のクロムが光源によって特定の波長の光を吸収・反射するために起こる現象です。

・高い耐久性

モース硬度は **8.5** と非常に高く、ダイヤモンド、コランダム（ルビー・サファイア）に次ぐ硬さを誇ります。日常使いのジュエリーとしても非常に優れた耐久性を持っています。

・多色性

光の当たる角度によって異なる色（緑、オレンジ、紫がかった赤など）が見える「三色性」という性質も持っています。

・6月の誕生石

真珠、ムーンストーンと共に6月の誕生石に指定されています。宝石言葉は、「秘めた想い」「高貴」「情熱」などで、持ち主の直感力を高め、危機を回避する力があるとも信じられています。



2. 販売金額・買取相場がなぜ高額なのか(希少性)

・主要産地の供給不安定化

ブラジルやスリランカの主要鉱山で良質な原石の産出量が激減。市場への流通量が絞られたことで、1ctあたりの単価が過去最高水準を記録しました。

・円安による国内相場の下支え

海外オークションでの落札価格がドルベースで高騰し、それに円安が加わったことで、日本国内の買取・販売価格が二重に押し上げられました。

・供給ルートの硬直化

産地での採掘コスト（人件費・燃料費）の高騰により、そのまま販売金額へ転嫁されている状況です。

・資産としての認知向上

世界的なオークションハウスでの落札実績が積み重なり、美術品に近い「安定資産」としての地位が確立されています。